

-느라고

～するのに（忙しくて）、～のせいで

あることに時間や力を使ったせいで、別のことができなかったことを表します。日本語に一語の対応がなく、言い訳の場面でよく使われます。

■ つけ方

状況	形	例
すべての語幹	-느라고	자다 → 자느라고
縮約	-느라	자느라
主語	前後で同じ	제가両方の主語
後ろ	否定的な結果	못 했어요・늦었어요
過去形	つけない	갔느라고 (×)
形容詞	つかない	예쁘느라고 (×)

■ -아서/어서 どう違うか

あることに時間を取られて別のことができなかった、と伝えま
す。자느라고 전화를 못 받았어요（寝ていて電話に出られませんでした）。

後ろには否定的な結果が来ます。못 했어요, 늦었어요 など。공부하
느라고 시험을 잘 봤어요 は不自然です。よい結果なら -아서/어서 を
使います。

主語は前後で同じでなければなりません。제가 자느라고 동생이 못
갔어요 とは言えません。

過去形はつけません。갔느라고 ではなく 자느라고 です。

■ 例文

- 1 자느라고 전화를 못 받았어요.
寝ていて電話に出られませんでした。
- 2 일하느라고 밥도 못 먹었어요.
仕事をしていてご飯も食べられませんでした。
- 3 준비하느라 늦었습니다.
準備して遅れました。
- 4 시험 공부하느라고 주말에 못 놀았어요.
試験勉強をしていて週末に遊べませんでした。
- 5 짐 챙기느라 정신이 없었어요.
荷物をまとめるのに慌ただしかったです。
- 6 오시느라 고생하셨습니다.
お越しいただきお疲れさまでした。

■ 紛らわしいもの

-아서/어서

一般的な理由です。느라고 は「そのせいでできなかった」という
否定的な結果に限ります。

바빠서 못 갔어요. (理由) / 일하느라고 못 갔어요. (そのせいで)

-기 때문에

客観的な理由です。느라고 は言い訳の色があります。

비가 왔기 때문에 (客観) / 자느라고 (言い訳)

-는 바람에

予想外の出来事のせいで、という意味です。느라고 は自分の行動
が原因です。

늦잠을 자는 바람에 (出来事) / 자느라고 (自分の行動)

■ まちがえやすい点

✕ 갔느라고 못 갔어요.

○ 자느라고 못 갔어요.

느라고 に過去形はつけません。

✕ 공부하느라고 시험을 잘 봤어요.

○ 공부해서 시험을 잘 봤어요.

よい結果なら 아서/어서 を使います。

✕ 제가 자느라고 동생이 늦었어요.

○ 제가 자느라고 늦었어요.

主語は前後で同じにします。